

日本放送協会 会長 松本正之殿

NHK総合テレビ 追跡！真相ファイル番組(2011年12月28日放映)

「低線量被ばく 揺らぐ国際基準」への抗議と要望について

拝啓

時下、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、昨年12月28日午後10時55分よりNHK総合テレビで放映されました“追跡！真相ファイル番組「低線量被ばく 揺らぐ国際基準」”についての問題指摘と当方の見解、疑問点及び要望を、私共有志112名の連名による文書(2012年1月12日付け)でお送りしました。

その後、NHKご担当部署である報道局社会番組部より意見交換のお申し出があり、さる2月8日に同部部長、制作ご担当者、当方とで意見交換会を行いました。そして口頭によるご回答を頂きましたが、当方の指摘した問題点に、事実に基づく、納得のいく、誠実なご回答は頂けませんでした。

そこで、当方の指摘したこの番組の問題点をより明確に、かつ詳細に指摘する文書を作成しましたのでお送りします。指摘点は前回と同じですが、放送倫理基本綱領にどこがどのように違反すると思われるのか、またどこが何故過誤、事実認識であるのか、より具体的に分かり易く指摘させていただきましたので、文書によるご回答をお願いします。

あの放送番組の悪影響は東北地方、とりわけ福島県下の様々な方面に出ており、住民の方々の間に根拠のない不安を助長し、本格的な福島の復興の妨げになりつつあると懸念されます。このような深刻な現状に鑑み、NHKの公共放送としての役割を今一度ご認識いただき、あの番組の間違いを一刻も早く認め、そのことをテレビ放送を通じて分かりやすく国民に公表し、以て、今回のような間違いの再発防止の姿勢を明示していただきたく、重ねてお願い申し上げます。

敬具

2012年2月27日

代表

金子 熊夫	エネルギー戦略研究会 (E E E 会議) 会長
宅間 正夫	日本原子力学会シニア・ネットワーク連絡会会長
金氏 顯	エネルギー問題に発言する会 代表幹事

---

添付文書

「NHK放送倫理基本綱領からみた12月28日放映番組「低線量被ばく 揺らぐ国際基準」の問題点」2012.2.27改訂版)